

たかおこ誌

4
2021.10.31

新任さん、いらっしゃい



今号でインタビューする橋本恵子さん&吉岡潤さんは、多可町地域おこし協力隊の新メンバーです。

寺川敏博さんは任期満了し、多可町に定住。地域商社RAKUの代表・地域プロジェクトマネージャー・エアレーベン八千代の支配人として活動しています。

たかぎ“ウォーキング”力也さんは多可の森健康ウォーキングのガイドとして活動中です。

東野聖弥さんも退任し、多可町の企業に就職しました。今後、地域おこし協力隊は山崎・黒川・小迫、そして新人2名の6名体制で活動していきます。

隊の新メンバー!

橋本 恵子

出身地
兵庫県西宮市

担当業務

ラベンダーパーク多可の運営支援

経歴

野球場売り子↓場外舟券場↓音楽CD
販売↓プロ野球イベント運営↓野球場
事務↓イベント会社事務

多可町を希望した理由

おうち時間が増えて植物を育てるようになり、そういえば昔から自然の施設で働いてみたいと思っていたことも相まって調べていたところ協力隊の募集を発見した次第です。

むかし「多可の花嫁」に応募した経験あり、結局大阪説明会にしか行けませんでしたので心残りもありました(笑)

業務・活動で目指したいこと

前職(大阪)の人々に「多可町で働きます!」と伝えると8割くらいの人に「どこ?」と聞き返されました。

私も具体的にわかりませんでした。

ラベンダーパークと多可町を全国の人に知ってもらうのが私の目標です。



私、野球どころを巡ってきました!

神戸市→西宮市→名古屋市→プロ野球キャンプのときだけ沖縄→神戸市→西宮市→多可町

特技・趣味・仕事以外で活動してきたことなど

大相撲とプロ野球審判員を全力応援しています。アンパイアスクールのボランティア経験があります。夢はお相撲さんと審判員の育成です。

多可町でしてみたいこと

自然を満喫しながら地域の人と交流し、生き生きと暮らしたいです。

町民の皆さんにメッセージ

(気づけば40代、もう若くないのですが)今日が一番若いので、何事も前向きにチャレンジして教養を深めたいと思っています。

そして多可町を全国区にしたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

多可町を全国区に!
自宅で植物を育てています



ラベンダーパーク多可
理事長 森本寿文さん

地域おこし協力

吉岡潤

出身地
大阪府豊中市

担当業務

道の駅「杉原紙の里・多可」駅長候補

経歴

同志社大学を卒業後、1年半の間GU（アパレル）で店長代理として勤務。

多可町を希望した理由

友人とシェアハウスをしたいというのが1番の理由です！

何度か遊びに来て、多可の綺麗な景色や人の繋がりをここで友達と暮らせたら幸せだろうなと思ひ、やってきました！

業務・活動で目指したいこと

運営を通して、道の駅を地域住民の方、他の地域から遊びに来てくださる方に笑顔で、愛着を持っていただける多可町のランドマークにしたいと考えています。

特技・趣味・仕事以外で活動してきたことなど

大学時代から、Youtube「アーバン座」というチャンネルで友人と動画制作をしています！ 継続するかは未定ですが、もし自分に興味を持ってくださる方がいれば、1番の自己紹介になると思いますので是非ご覧ください！



多可町でしてみたいこと

多可町の自然を生かした動画が撮りたいです！

情報発信を通して、20代で地方に移住を検討している若者に勇気を与えることも僕の目標のひとつです！

町民の皆さんにメッセージ

9月まで実家暮らしで、社会経験も浅いため、至らぬ点多々あるかと思ひます。

そんな自分の唯一の強みは商売を通して人を笑顔にする力だと思っています。

自分の長所を活かして受け入れてくださった皆さんに恩返し出来るよう尽力しますので、どうぞよろしくお願ひいたします！



道の駅から笑顔を発信！
動画制作も得意です

道の駅 杉原紙の里 多可
駅長 小野博史さん

先輩隊員の近況報告

たかテレビにレギュラー出演

小迫 悠香

多可町に来て、早半年が経ちました。わからないことだらけで目の前のことをするのに精いっぱいの日々が続く中で、多可町内でも町外でもたくさんの方に出会い、支えていただきながら様々な経験をさせていただいております。

多可町の特産品PRや販路拡大の活動をさせていただいているため、コロナ禍ではありますが、少しずつイベントを実施できるようになってきて、活動に活気が出てきたような気がします！

特産品のお仕事以外では、たかテレビの「たんたかたんたんインフォメーション」という番組で多可町内の方々に様々な情報をお伝えしているのですが、多可町に来たばかりの私にしか伝えられないようなことをお届けできるような日々模索中です！

多可町に来て、早半年が経ちました。わからないことだらけで目の前のことをするのに精いっぱいの日々が続く中で、多可町内でも町外でもたくさんの方に出会い、支えていただきながら様々な経験をさせていただいております。



たかテレビの撮影で稲刈り初体験

1日6回、草刈りで達成感

AA

多可町に移住してきて、ちょうど1年が経ちました。

家の周りの雑草がボーボーに生えてきて、とうとう充電式の草刈り機を購入しました！

今までは鎌で草を刈っていたのですが、手が痛くなり広範囲を刈れなくて、意を決して草刈りデビューです。



子どもがいるから金属の刃は危ないと思いついて、ビニール製の刃にしました。間違えて足に当たっても大丈夫です。

1日に6回、充電しながら家の周りを綺麗にしました。夢中で草を刈り、気づけば手のマメがつぶれていました。痛いけど達成感でいっぱいでした！

多可町で生きていく自信がますますつきました。

好事魔多し

黒川 直樹

多可町は長閑で心地よく、食べ物が美味しい。約1年、この町で暮らし、そんな思いが深まりました。

今年12月、ラベンダーパーク多可で「多可町の森林」をテーマにした写真展を主催します。その取材を始めたところ、「多可町の森の人」たちの刺激的なこと！早く皆さんにご紹介したいです。



神戸ビーフの撮影

展示の準備と同時並行で、たかおこ誌の制作、ふるさと納税用の撮影や播州織製品のPR動画作成、ソーイング教室や撮影講座の受講、ライティングやプロモーションの学習など、なかなか忙しいです。商工会にも加入し、WEBサイトの立ち上げや販売プロモーションを含めた運営など、ご相談を頂く機会が増えてきました。

浮かれていたのかもしれない。ギイ……ギイギイと壊れた揺り籠みたいな首を放つて最後、我が家の洗濯機が回転しなくなりました。突然の出費に眩暈がし、ぐるんと回ったのはほくほくの目玉でした。

多可町で2度目の夏

山崎 葉

「空き家のお悩み解決します」
実家のポストに入っていた一通のチラシ。普通なら捨ててしまいたいようなそんなチラシが目にとまりました。

しつこいなあまたなんかの勧誘か……と思ってしまうようなチラシも見せ方ひとつ。知っているか知らないかでその家の将来に大きく影響してきます。

今ある空き家、もしかしたら今後空き家になってしまうかもしれないうちに、お悩み事があれば多可町空き家バンクまでご相談ください。

それはそうと、多可町にきて2度目の夏になりました。

春は豊部の桜並木が綺麗だったり、秋は余暇村公園の紅葉のトンネルに感動したり、冬は年に数回ある雪景色が綺麗だったり（いや岩座神は豪雪だったような……）四季を肌身で感じられるってこういうことなんだなと、改めて感じた1年間だったなと思います。

でも多可町が1番映える季節はやっぱり夏ですね。

